

科学研究費助成事業（国際情報発信強化） 中間評価

課題番号	252024	事業期間	平成 25 年度～平成 29 年度
取組の名称		団体名称	代表者名 (職名・氏名)
日本人の動物行動研究を国際情報発信強化する取り組み		日本動物行動学会	会長 中嶋 康裕
学術刊行物の名称			(略称)
Journal of Ethology			JE

【平成 27 年度 中間評価結果】

評価	評価基準
A+	当初計画を上回っており、かつ改善した評価指標による目標達成が見込まれる。
○ A	当初計画が達成されつつあり、今後の目標達成が見込まれる。
A-	当初計画より一部遅れは見られるが、概ね今後の目標達成が見込まれる。
B	今後の目標達成の見込みはあるが、経費の使用に問題があるため、経費の減額が適当である。
C	今後の目標達成が見込まれないため、取組の中止が適当である。
(評価意見)	
<p>学会員からの投稿論文の評価システムとインセンティブを与える工夫は評価できる。</p> <p>ただし、オープンアクセス化後のアクセス数やダウンロード数の増加は当然の帰結であり、ポイントは引用件数の増加の有無である。現時点ではまだ変化がみられないため、例えば特集号を出す、本分野で著名な研究者のレビューを掲載するなどにより引用件数を増やし、インパクトファクターを上昇させるような更なる工夫を期待したい。</p>	